令和7(2025)年度 滋賀文教短期大学 ティーチング・ポートフォリオ

記入日	年度当初 7月1日 / 年度末 月 日
氏名	伊藤 孝子
子ども学科	学科長、教授
学科以外の兼務職	

ティーチング・ポートフォリオとは、責務、理念、方法、成果、目標の5つの要素を含む教育研究業績について記録した資料です。年度当初に責務と理念を記入し、年度末に方法、成果、目標を記入します。本学では自己点検も兼ねています。

ティーチング・ポートフォリオは、本学の全専任教員が記入後、所属学科長に提出することとします。その後、学科長、学長等にてティーチング・ポートフォリオの内容の把握を行い、教育課程における教育力の質の向上に活用します。その際、自己点検・評価委員会やFD 委員会等の関連する委員会や部署と連携することとします。

各教員が記入したティーチング・ポートフォリオは本学ホームページにて3年間公表します。

1. 責務(何を行っているのか)

①担当科目

♥; <u>=</u> =11 F		
担当科目名	学科	学年
キャリアデザイン(子)	子ども	1
社会科概論	子ども	1
社会科教育法	子ども	1
家庭科概論	子ども	2
家庭科教育法	子ども	2
保育内容総論	子ども	1
教職実践演習(幼・小)	子ども	2
幼児と健康	子ども	2
幼児と環境	子ども	1

②担任制度

扣仟 (1 年生) 無 扣仟 (2 年	生) 無

③委員会活動

SD委員会
50 安良云
地域連携委員会
入学者選抜委員会 委員
広報委員会
高大接続・連携委員会
保育・教育実習運営委員会 委員長
ハラスメント防止委員会
教員採用選考委員会 委員
湖国カルチャーセンター運営委員会
授業料等減免者審査委員会
長 紀要編集委員会 委員
教職実践演習運営委員会 委員
学長推薦選考委員会 副委員長
長 衛生委員会

④実習業務

保育実習部会長	小学校部会長	
幼稚園実習部会長	子ども学科 実習事務	

⑤びわ湖東北部地域連携協議会

*文部科学省「私立大学等改革総合支援事業」タイプ3地域社会への貢献プラットフォーム型

	21E1 212 27. 4 =
協議会員	WG-A (産業振興に向けた産官学連携事業) 学内代表
協議会事務局	WG-B (地域コミュニティの活性化事業) 学内代表
WG-D (事業管理) 学内代表	WG-C (地域を担う次世代人材の育成) 学内代表

⑥外部資金獲得に伴う研究活動

外部資金獲得	有・無
助成者	
資金名	
研究種目	
期間	
助成金額 (期間中合計)	
研究課題	
備考 (分担者等)	

2. 理念(どのような考えに基づいて行っているのか)

教育理念	学園創設者松本冨士之助「教育は人にあり、国家の未来は教育にかかっている。教育の向上 には、まず、教育者の養成が重要である」
建学の精神	「知育」・「徳育」・「体育」の鼎立と調和の取れた人間形成
学科の教育理念・ 目標	【子ども学科】 幅広い知見と豊かな教養を備え、子どもに関わる専門的な知識・技能と実践力を修得し、向上心や探究心をもって保育・教育の分野に広く携わることのできる人材の育成
個人の教育理念・目標	・保育や教育に関わる専門的な知識や技能が身に付くよう、授業ではアクティブ・ラーニングを取り入れるなど学生の主体的・体験的な学びを推進し、理論と実践の往還に努める。また、体験的な学びを言語化する場を工夫する。 ・コミュニケーション力や協働力を高めるために、グループワークや発表などの機会を重視し、実践力の育成に努める。 ・学科長として、大学の教育方針、子ども学科の理念・目標等を踏まえ、円滑な運営が行えるよう、学科内の情報の共有や協議の充実を図る。

3. 方法(その考えをどうやって実現しているか)

授業		
授業以外 (学生支援等)		

4. 成果(その方法を行った結果、どうだったか)

4. M/K (CV/// IAC	はなった。こうには、
授業	
授業以外 (学生支援等)	

5. 目標(今後どうするか)

授業	
授業以外 (学生支援等)	

6. 記載内容に関する根拠資料

①令和7(2025)年度 滋賀文教短期大学 シラバス

②令和7(2025)年度 滋賀文教短期大学 科目別成績分布状況

③令和7(2025)年度 滋賀文教短期大学 担任一覧表

④令和7(2025)年度 滋賀文教短期大学 委員会構成名簿

⑤令和7(2025)年度 滋賀文教短期大学 組織図